

★モバイルネットワークとアプリケーション研究会 (MoNA)

専門委員長 井上真杉 副委員長 森野博章

幹事 北形 元・金子晋丈 幹事補佐 小林基成・上坂大輔・大和田泰伯

★知的環境とセンサネットワーク研究会 (ASN)

専門委員長 大槻知明 副委員長 渡辺 尚・張 兵

幹事 山本高至・猿渡俊介 幹事補佐 関屋大雄・門田和也・山本 淳

◎本研究会は MoNA 研究会と ASN 研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 1月23日(木) 9:50~17:00

24日(金) 9:00~17:05

会場 ホテル奥道後(松山市末町267. <http://www.okudogo.co.jp/index.php> TEL [043] 290-3258 関屋大雄(千葉大))

議題 モバイルネットワーク, モバイルアプリケーション, アンビエントインテリジェンス, センサネットワーク, 一般及び技術展示

23日午前 ASN 第一会場 (9:50~11:05)

ASN-1. 2.4 GHz 無線 LAN の隣接チャネル干渉距離の測定実験

○大野義明・山本高至・西尾理志・守倉正博(京大)・杉原智行(アライドテレシス)

ASN-2. ツリー構造無線マルチホップ中継網における自律分散型レーダー干渉回避

○清水智一・大崎邦倫・古川 浩(九大)

ASN-3. RAM バッファ不足によるセンサデータロス低減のための MAC レイヤーバッファの実装

○安形憲一・中澤 仁・高汐一紀・徳田英幸(慶大)

ASN 第二会場 (9:50~11:05)

ASN-4. スマートフォンを用いたデッドレコニングにおける照度センサを利用した推定位置補正

○村上洋平・大槻知明(慶大)

ASN-5. 磁気と WiFi 電波強度を含んだマップ情報に歩行者デッドレコニングを併用した屋内位置推定手法

○坂 涼司・梶 克彦・河口信夫(名大)

ASN-6. TOA 屋内位置推定方式における NLOS 判別精度の向上に関する検討

○堀場慎人・岡本英二(名工大)・篠原敏子・松村克彦(ダイフク)

ASN 第一会場 (11:15~12:30)

ASN-7. 路上空間を利用したセンサーネットワークのリレーノード配置に関する検討

○板垣勇也・今井博英・間瀬憲一・中野敬介(新潟大)・岡田 啓(名大)

ASN-8. 車車間通信における指向性のあるフラッドング手法 ○豊田智也・中澤 仁・徳田英幸(慶大)

ASN-9. 自動車と基地局を用いたセンサネットワークにおける次ホップ選定条件と基地局間パケット再送方式の性能評価 ○今井洸介・間瀬憲一・中野敬介(新潟大)

ASN 第二会場 (11:15~12:30)

ASN-10. ドップラーセンサを利用した人認識における機械学習の導入 ○真島俊亮・森野博章(芝浦工大)

ASN-11. 地域児童見守りシステムにおける経路決定方法の提案と実環境での評価

○唐沢真一・アサノ デービッド・鈴木彦文・不破 泰(信州大)

ASN-12. 高齢者向け見守りサービスの分類に関する検討

○徳永清輝・佐伯幸郎・まつ本真佑・中村匡秀(神戸大)

23日午後 ASN 第一会場 (13:30~15:10)

ASN-13. マルチホップルーティングプロトコル CMSR の開発と国際標準化

○岡田幸夫・西尾昭彦(パナソニック)

ASN-14. Inter Packet Interval に適応した新たな Link Quality Estimation の提案

○鈴木幸大・中澤 仁・高汐一紀・徳田英幸(慶大)

ASN-15. MANET クラスタリングにおけるノード密度の変化に適応する自己組織型送信電力制御法

○由井健司・井上伸二・角田良明(広島市大)

ASN-16. SIR モデルに基づく経路内衝突を回避する無線マルチホップ通信手法

○沼田直弥・桧垣博章（東京電機大）

MoNA 第二会場（13：30～15：10）

MoNA-17. Performance analysis of data transfer for DTN2 and IBR-DTN

○Marius Georgescu・Takemi Sahara・Ashar Muhammad・Hiroki Izumikawa・Yuta Onogi・Morihiro Tamai・Shigeru Kashihara（NAIST）

MoNA-18. 災害救助活動を想定したメッセージフェリーの動的経路決定手法の提案

○畑中健作（奈良先端大）・松浦知史（奈良先端大/NICT）・猪俣淳夫・藤川和利（奈良先端大）

MoNA-19. DTN を用いた災害時通信システムにおける電力利用効率改善手法の提案

○金田知展・中村嘉隆・高橋 修（公立はこだて未来大）

MoNA-20. Publish/Subscribe モデルに基づく効率的な DTN ルーティング手法の提案と評価

○阿部涼介・中村嘉隆・高橋 修（公立はこだて未来大）

ASN 第一会場（15：20～17：00）

ASN-21. レイヤ構造ルーティングによるセンシング情報の高効率な伝送技術の開発

○中川善継・入月康晴・山口隆志（都立産技研究センター）

ASN-22. OLSR におけるノードの残余電力を考慮した MPR ノード選択と MPR ノード数の制限によるネットワークライフタイム延長手法 ○水野 航・梶岡慎輔・松尾啓志（名工大）

ASN-23. アドホックネットワークにおけるモバイル-エージェントを利用した経路間干渉考慮型マルチパスルーティング ○山野辺史久・塩川茂樹（神奈川工科大）

ASN-24. 大規模無線メッシュネットワークにおける輻輳制御の検討 ○高橋佑宗・山本尚生（東京都市大）

MoNA 第二会場（15：20～17：00）

MoNA-25. 交差点における VANET による位置情報交換へのネットワークコーディングの適用

○佐藤祥吾・森野博章（芝浦工大）

MoNA-26. A Basic Introduction of ECAR: Energy-Connectivity Aware Routing in Mesh Network with Mobile Mesh Routers ○Rui Teng・Huan-Bang Li・Ryu Miura（NICT）

MoNA-27. 無線 LAN マルチホップによる効率的なデータ配信方式の提案と評価

○岩山哲治・堀 敏典・相川秀斗（三菱電機）

MoNA-28. 双方向通信を考慮した複数エリア適応型 geocast の実現

○小林弘輝・中村嘉隆・高橋 修（公立はこだて未来大）

24 日午前 ASN 第一会場（9：00～10：40）

ASN-1. 無線メッシュネットワークにおけるネットワーク・経路次元符号化の復号特性改善手法

○菅尾悠貴・岡田 啓・小林健太郎・片山正昭（名大）

ASN-2. 周波数変換データ収集における周波数ホッピングを用いた多端末収容手法

○坂井駿太・遠藤朋実・藤井威生（電通大）

ASN-3. 広域無線センサネットワークにおける無線物理量変換を用いた情報一括収集手法

○遠藤朋実・藤井威生（電通大）

ASN-4. パケット集約を考慮した無線アクセス選択手法の提案 ○若山永哉・小川雅嗣・山野 悟（NEC）

MoNA 第二会場（9：25～10：40）

MoNA-5. 無線 LAN と ZigBee 間の干渉回避手法の実験評価 ○村田亮介・高木洋介・小川将克（上智大）

MoNA-6. モバイル端末へのプッシュ通信における端末の RRC 状態に基づく優先制御方式の検討

○城島貴弘・大西健夫（NEC）

MoNA-7. 移動中の無線 LAN 接続に起因するユーザ体感劣化抑止方法の検討

○森岡康史・林 宏樹・石田正徳・山田 暁・奥村幸彦（NTT ドコモ）

ASN 第一会場（10：50～12：05）

ASN-8. アクセスポイントとの間欠的通信機会を持つ流れるセンサネットワーク—電力消費とデータ回収性能の詳細評価— ○三竹一馬・前川 寛・秦 小ゲツ・石原 進（静岡大）

ASN-9. 3次元空間上でのケーブル図面における視認支援に関する一検討 ○和田倫弥・島村和典（高知工科大）

ASN-10. 対人感情定量化実現に向けた取り組み

○今田美幸（NTT）・廣瀬 慧（阪大）・吉田 学（NTT ドコモ）・松尾真人（NTT）

MoNA 第二会場（10：50～12：05）

MoNA-11. モバイルコアネットワークへアクセス負荷を平滑化するためのバックオフ機構の拡張

○岩井孝法 (NEC)・長谷川 剛・若宮直紀 (阪大)

MoNA-12. A New Approach for Quick Disaster Recovery Access Networks

○Quang Tran Minh・Kien Nguyen・Shigeki Yamada (NII)

MoNA-13. 携帯電話通信時に得られる位置情報履歴を用いた滞在地の滞在目的の推定

○黒川茂莉・石塚宏紀・渡邊孝文・村松茂樹・小野智弘 (KDDI 研)・金杉 洋・関本義秀・柴崎亮介 (東大)

24 日午後 ASN・MoNA 合同ポスターセッション 第一会場 (12:05~14:20)

ASN-14. [ポスター講演] 屋内測位・光計測センサノードによる生活支援プラットフォームの構築とロボットシステムへの応用 ○宮崎孝一・近 哲也・渡辺一弘 (創価大)

ASN-15. [ポスター講演] 化粧品使用の RFID を用いた検知とパターン推測

○清水真有・佐藤友紀・三次 仁・中村 修・村井 純 (慶大)

ASN-16. [ポスター講演] 隠れ端末による衝突を考慮した IEEE 802.11e EDCA 無線マルチホップネットワークにおけるスループット解析 ○下山田祐太・眞田耕輔・関屋大雄・小室信喜・阪田史郎 (千葉大)

ASN-17. [ポスター講演] 無線センサネットワークにおけるスモールワールドモデルに基づく経路構築方式

○茂木 翔・関屋大雄・小室信喜・阪田史郎 (千葉大)

ASN-18. [ポスター講演] 位置推定システムにおけるばねモデルを利用した異常ノード検出の検討

○中野祐太・菅谷至寛・大町真一郎 (東北大)

MoNA-19. [ポスター講演] Android 端末の近接状態情報を利用した WiFi ゲストアカウントの発行と管理

○向井淳貴・森野博章 (芝浦工大)

MoNA-20. [ポスター講演] スマートフォンを用いた気分の浮き沈みセンシングの一検討 酒造正樹 (神奈川大)

ASN・MoNA 合同技術展示 第一会場 (12:05~14:20)

ASN-21. [技術展示] アシユアランスネットワーク設計原理に基づく平常時災害時両用システムのグラフィカルユーザインタフェースの設計と実装

○南 雄也・北浦優也・武田航史・筒井悠史・河野英太郎・井上伸二・大田知行・角田良明 (広島市大)

ASN-22. [技術展示] 社会インフラ・産業向けマルチホップ無線ネットワークにおけるデータ斉配信技術の実装と評価 ○原田 諭・副島達矢・五十嵐悠一 (日立)

ASN-23. [技術展示] 920 MHz 帯を用いた自律分散型センサネットワークの構築

○石川陽介・岡田 啓・小林健太郎・片山正昭 (名大)

MoNA-24. [技術展示] 無線 LAN と ZigBee 間の干渉回避手法の実験

○高木洋介・村田亮介・小川将克 (上智大)

MoNA-25. [技術展示] Comparison of the current routing protocols availability in DTN2 and IBR-DTN

○Ashar Muhammad・Marius Geirgescu・Takemi Sahara・Hiroki Izumikawa・Yuta Onogi・Morihiko Tamai・Shigeru Kashihara (NAIST)

MoNA-26. [技術展示] 地域情報共有プラットフォームとスマートフォンによる安否確認

○大和田泰伯・井上真杉・浜口 清・三浦 龍 (NICT)

第一会場 (14:20~15:35)

ASN-27. 両面メッシュシート状媒体を用いた電力伝送方式に関する検討

○加川敏規・松田隆志 (NICT)・佐藤 浩・小柳芳雄 (パナソニック)・張 兵・三浦 龍 (NICT)

ASN-28. 環境発電量をメトリックに用いた RPL の設計と評価 ○鈴木良典・猿渡俊介・峰野博史 (静岡大)

ASN-29. 自立給電型ワイヤレスセンサによるセンシングプラットフォーム構想と実現性の基礎的な検討

○川喜田佑介・三次 仁 (電通大)・寺田直美 (総研大)・市川晴久 (電通大)

MoNA 第二会場 (14:20~15:35)

MoNA-30. Wi-Fi アドホック通信と IPv6 を用いた近接端末間通信手法の紹介と評価

○金村和哉・横山輝明 (神戸情報大)

MoNA-31. アドホック測位ネットワークにおけるアプリケーションレス測位手法

○和泉 晃・石田繁巳 (九大)・田頭茂明 (関西大)・荒川 豊 (奈良先端大)・福田 晃 (九大)

MoNA-32. A devices association mechanism for Wi-Fi Direct-based Internet connection establishment

○Xuan Thien Phan・Quang Tran Minh・Kien Nguyen・Toan Nguyen・Hoang Tran Viet・Shigeki Yamada (NII)

ASN 第一会場 (15:50~17:05)

ASN-33. センサネットワークプロトコルのシミュレーションにおける GPGPU を用いた高速化の検討

○中條早織・野瀬裕昭 (長野県工科短大)・鈴木彦文・不破 泰 (信州大)

ASN-34. 大規模無線センサネットワークシステム構築の評価手法

○佐藤弘起・五十嵐悠一・原田 諭・門田和也・高谷幸宏（日立）

ASN-35. oneM2M 標準化動向 ○吉原貴仁・服部雅晴（KDDI 研）・山崎徳和（KDDI）

ASN 第二会場（15：50～17：05）

ASN-36. 橋梁モニタリングセンサを省電力化する選択的圧縮センシング

○河上春樹・川原圭博（東大）・木代雅巳・工藤高裕（富士電機）・浅見 徹（東大）

ASN-37. 圧縮センシングを用いたスマートフォンのためのセンシングデータ抽象化手法の設計と実装

○伊藤 瑛・中澤 仁・徳田英幸（慶大）

ASN-38. 生体内センシングのためのシート状媒体を用いたデータ転送の評価

○松田隆志（NICT）・笹川清隆（奈良先端大）・Peter Davis（テレコグニックス）・李 可人（NICT）・太田 淳（奈良先端大）・張 兵（NICT）

◎23 日夜にナイトセッションが企画されておりますので是非御参加下さい。ナイトセッションは <http://www.s-lab.nd.chiba-u.jp/okudogo> にて承っておりますので、よろしくお願ひ致します。

☆MoNA 研究会

【問合先】

北形 元（東北大）・金子晋丈（慶大）

E-mail：mona-web@mail.ieice.org

☆ASN 研究会

【問合先】

関屋大雄（千葉大）

E-mail：asn-sec@mail.ieice.org